WEB移行ソリューション

富士通鹿児島インフォネット

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

1.WEBアプリケーションにする4つのメリット

FUJITSU

1 アプリケーションの配備が簡単に

Visual Basic（Visual Basic5.0／6.0やVisualBasic.NET2002～2022で、作成されたシステムは、各クライアント端末にアプリケーションの配備が必要になります。WEBアプリケーションにすることで各クライアント端末へのアプリケーション配備が不要になり、メンテナンスが簡単になります。

2 セキュリティをより強固にします

Visual Basicで作成されたシステムは、各クライアント端末にデータ(logやiniファイル等)を保持する仕組みが多く存在します。WEBアプリケーションにすることで、各クライアント端末に保持していたデータは、サーバ側で保持する仕組みへと変更することで、情報漏洩を防ぎます。

3 デバイスの多様化

Visual Basicで作成されたシステムは、決められた端末やOSでしか動作させることはできません。WEBアプリケーションにすることで、ブラウザがあれば様々なOSやデバイスからアプリケーションへアクセスが可能となります。

4 クラウド環境への移行

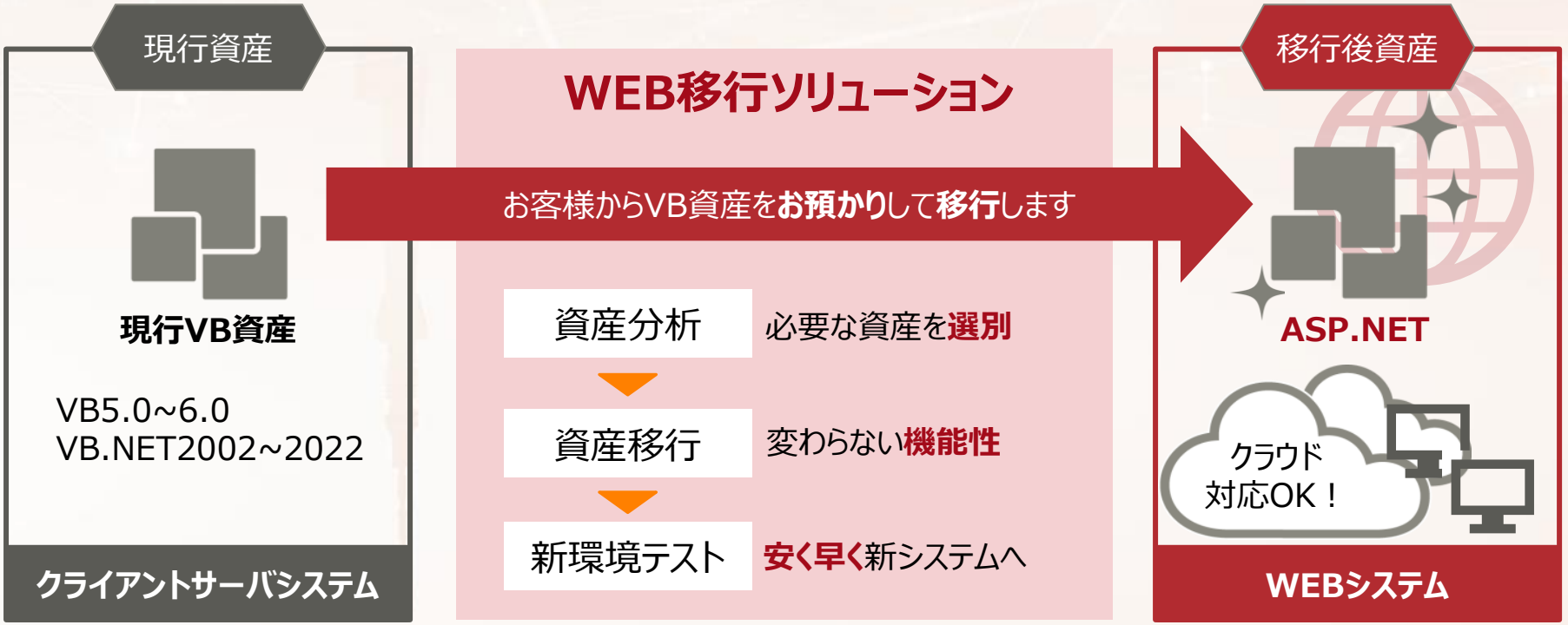
Visual Basicで作成されたクラサバ形式のシステムは、クラウド環境へ適していないシステム形態です。複数人で使用する場合、人数分の仮想デスクトップが必要となります。WEBアプリケーションにすることで、各クライアント端末があれば、クラウド上にアプリを展開し、実行が可能となります。

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

2. WEB移行ソリューションの概要

FUJITSU

- Visual Basicで作成されたシステムをWEBシステムへ
  当社のWEB移行ノウハウをツール化し、変換作業を実施します。
  既存システムの作りを大きく変更せず変換します。お客様のVB資産をご提供頂き、
  WEBシステム（ASP.NET WebForm）へ移行し納品致します。
  （VB5.0、VB6.0、VB.NET2002～2022まで対応可能）



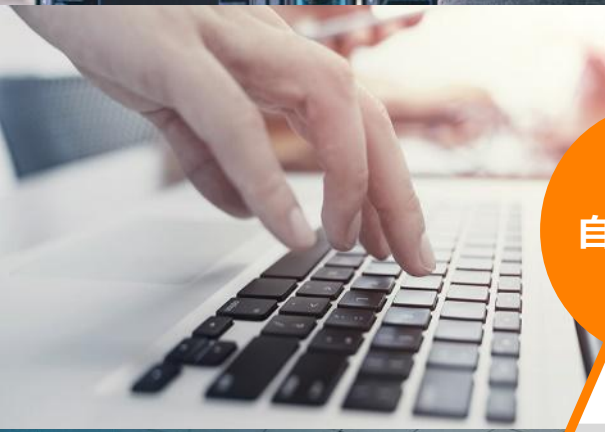
© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

3.「WEB移行ソリューション」の特長

資産再利用

短期間・高品質のWEB移行

ASP.NETを用いることで、VBの作りを大きく
変更することなく、WEBシステムへの移行を実現。



自動変換

移行ノウハウを蓄積した変換技術

VBのデザイン形式からASP.NETのデザイン形式へ
ツールでの自動移行を実現。

仕様変更

仕様変更やクラウド移行も対応

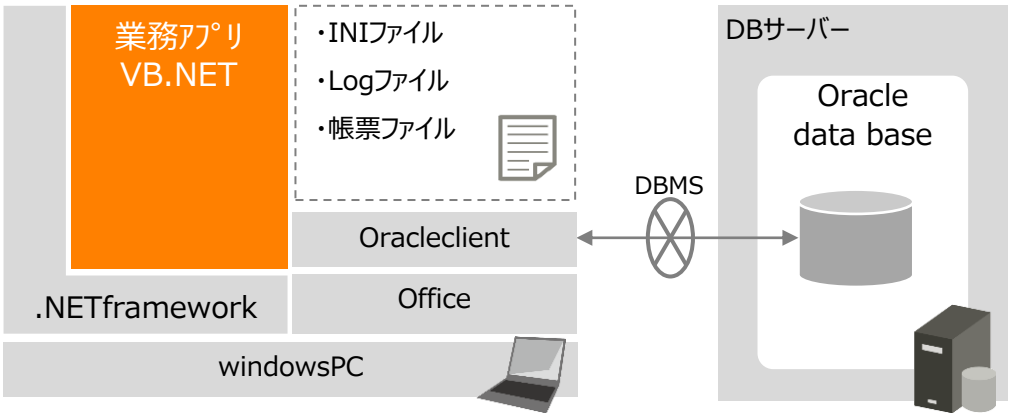
お客様の要望に沿って仕様変更や
クラウド移行にも柔軟に対応します。

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

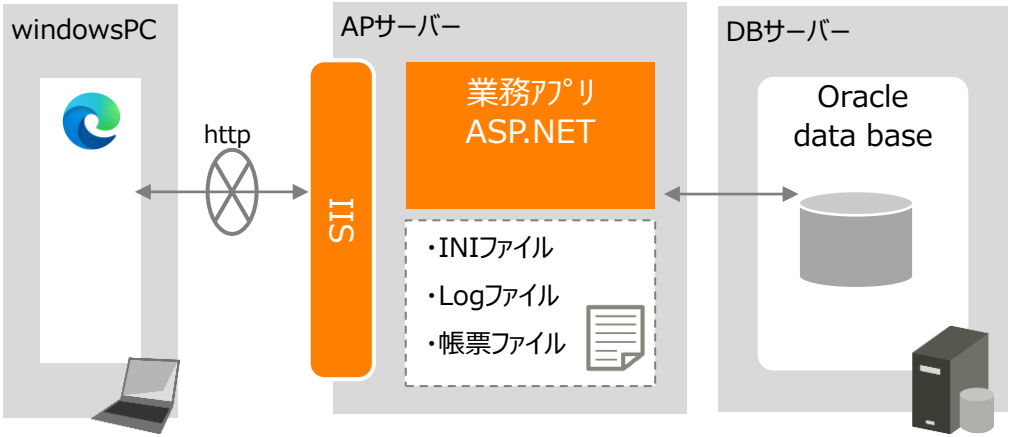
4.①短期間・高品質でWEB移行

- 業務の機能をなるべく変えることなく、短期間・高品質でWEB化

移行前 VBシステム



移行後 WEBシステム



WEB移行の課題

- Windowsアプリ→WEBアプリへの変更に伴う変換が必要となる。
- アプリで使用するローカルファイル(INIやLogファイルなど)の処理方式を見直す必要がある。
- プリンターやハンディ機器など、デバイスを含む処理を見直す必要がある。

Point !

- ASP.NETを用いてクラサバ形式のアプリをWEB形式のアプリへ移行。
- VB資産を流用し、WEBシステムに合わない処理は、WEBへ適した処理内容へ変更を実施。
  （Key操作系のイベント等）
- ローカルファイルの処理方式を提案し、移行を実施。
- 外部接続機器の使用箇所を確認し、移行を実施。

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

5.②移行ノウハウを蓄積した変換技術

- 当社ASP移行ノウハウをツール化し、スムーズなWEB移行を実現

移行前 VBデザイン

VB.NETのデザイン形式

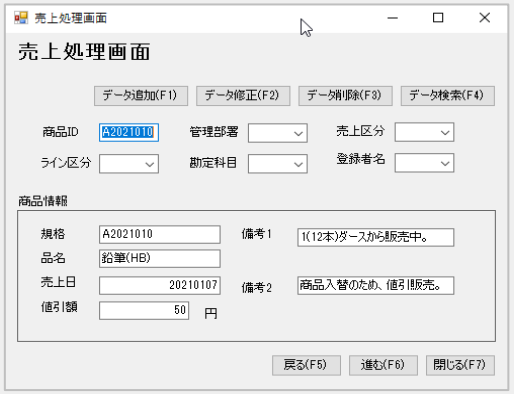
xxx.Designer.vb

```
'コントロールの宣言
Public WithEvents xxx As TextBox
Public WithEvents xxxx As Button
                :

'各コントロールの設定
'xxx
Me.xxx.BackColor = SystemColors.Window
Me.xxx.Location = New Point(120, 352)
Me.xxx.MaxLength = 21
Me.xxx.Name = "xxx"
Me.xxx.Size = New Size(129, 18)
Me.xxx.Text = "文字列"

'xxxx
Me.xxxx.BackColor = SystemColors.Control
Me.xxxx.Text = "終了"
                :
```

移行前のデザイン



移行後 ASPデザイン

ASP.NETのデザイン形式

xxx.aspx

```
<div id="xxx_div" style="position:absolute;
                         left:120px; top:352px;">
   <asp:TextBox ID="xxx" Text="文字列"
      Width="125px" Height="12px"
      BackColor="Window"
      MaxLength="21"></asp:TextBox>
</div>

<div id="xxxx_div" style="position:absolute;
                          left:168px; top:448px;">
   <asp:Button ID="xxxx" Text="終了"
      Width="73px" Height="25px"
      BackColor="ButtonFace"></asp:Button>
</div>
                :
```

移行後のデザイン

WEB移行の課題

- デザイナファイル(.Designer.vb) の変換が必要となる。
- コントロールは、Windows.Formsで作成されており、WEB用のコントロールに変換する必要がある。
- 各コントロールの設定値がデザイナファイルに記載されており、設定値を移行する必要がある。

Point !

- デザインファイルを「.aspx」に移行。
- コントロールは、Webフォームで作り直しを実施。作り直す際は、ツールで自動変換を実現。
- 1対1の命令変換だけではなく、1対多の複雑な移行にも対応。
- デザインの見た目を変えることなく移行が可能。

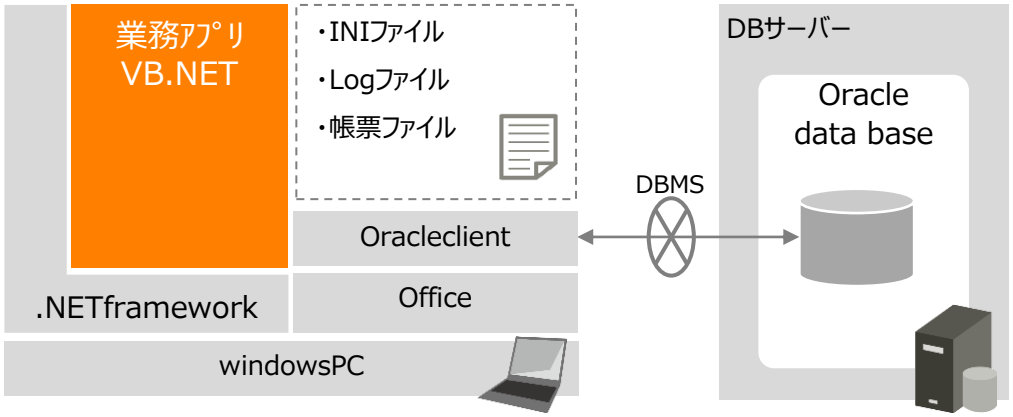
© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

6.③仕様変更やクラウド移行に対応

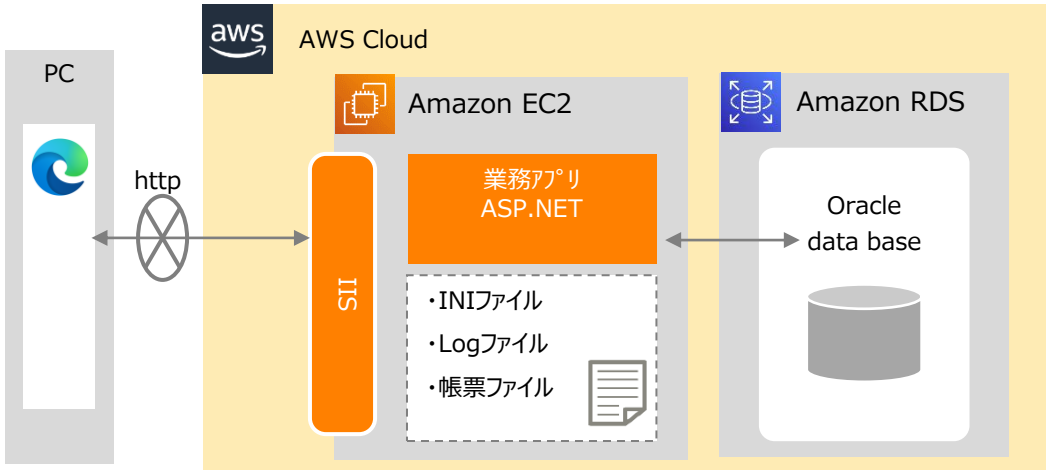
FUJITSU

- お客様の要望に沿った仕様変更やクラウド移行にも対応

移行前 VBシステム



移行後 WEBシステム



ご要望事項

お客様からのご要望に応じて、以下の対応が可能。

- 機能改善による仕様変更対応。
- 現行システムからクラウドシステムへの移行対応。

Point !

- 仕様に沿った設計、改修、テストの実施。
- クラウド移行時に検討が必要なクラウド選定やネットワーク構成等、必要な情報の調査を支援。

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

7.「WEB移行ソリューション」の進め方①

FUJITSU

- 工程の作業概要と成果物について

		作業概要	成果物	お客様作業
	初回お見積り アセスメント工程 Assessment	・WEB移行可能かの調査、判定	・アセスメント結果報告書	・VB資産の提供
	再お見積り 計画工程 Planning	・資産の有効/無効判定と入手 ・非互換項目実装の分析 ・社外OCX部品の確認	・資産調査結果報告書 ・移行概要設計書	・開発ハード/ソフト手配 （弊社へ貸出し願います。）
VB6→VB.NET	設計工程(VB) Designing	・変換方式の検討 ・変換ツール設計/作成	・移行詳細設計書(中間ファイル) (VB6→VB.NET)	
VB6→VB.NET	変換工程(VB) Conversion	・変換処理	・変換後資産(中間ファイル) (VB6→VB.NET)	
VB.NET→ASP.NET	設計工程(ASP) Designing	・変換方式の検討 ・変換ツール設計/作成 ・パイロット変換(必要時)	・移行詳細設計書 (VB.NET→ASP.NET) (非互換項目の説明)	・仕様変更の認識合わせ （変更が必要な場合）
VB.NET→ASP.NET	変換工程(ASP) Conversion	・変換処理 ・機能追加/仕様変更	・変換後資産 (VB.NET→ASP.NET)	
VB.NET→ASP.NET	変換テスト ConversionTest	・変換テスト （新旧の比較確認）	・テスト仕様書兼報告書	・現システムの操作手順書 ・単体テスト仕様書 ・テストデータ　などの提供

・結合テスト工程の一部(操作手順書、テスト仕様書の範囲外や他システム連携など)
以降の作業については、支援を想定しています。支援費用については、別途ご相談下さい。

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

8.アセスメント工程の概要

FUJITSU

- アセスメントについて

  WEB移行時に発生しうる問題や課題を以下の観点で確認する工程

観点	詳細
1. コントロールの種類調査	使用されているコントロールの種類を確認。
2. 画面デザイン調査	画面のデザイン要素を調査。
3. コントロールのイベント調査	コントロールに紐づくイベント処理を把握。
4. 画面遷移方法の調査	画面間の遷移方法を確認。
5. 外部製品、参照しているDLLの調査	外部製品や参照されているDLLを特定。
6. 性能問題発生懸念箇所の調査	性能問題が発生する可能性のある箇所を洗い出し。
7. ローカルリソースの調査	ローカルリソースの使用状況を調査。
8. 印刷処理使用箇所の調査	印刷処理が使用されている箇所を確認。

- 移行困難な機能とその対応

  現行資産の機能には、WEBに移行できない機能が含まれる場合があります。
  その場合、WEB移行不可と判断して対象機能の再構築など個別の検討を行います。
  　　例: DVDドライブを使用したDVDへの書き込み処理

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

9.「WEB移行ソリューション」の進め方②

FUJITSU

- 工程と役割分担について

No.	作業工程	作業内容	役割分担	
			お客様	弊社
1	アセスメント工程	対象プログラム資産の提供	◎ 担当	-
2		受領資産分析	-	◎ 担当
3		アセスメント 各種調査	-	◎ 担当
4		対象資産確定	◎ 担当	-
5	計画工程 VB6→VB.NET (VB.NET→ASP.NET)	移行概要設計(中間ファイル作成)	-	◎ 担当
6		現行環境構築（現行使用OCXの貸出）	△ 貸出	◎ 担当
7	設計工程 VB6→VB.NET	移行詳細設計(中間ファイル作成)	-	◎ 担当
8		変換ツール作成・改修	-	◎ 担当
9		次期使用OCX最新版の手配・提供	◎ 担当	
10	変換工程	プログラム変換	-	◎ 担当

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

10.「WEB移行ソリューション」の進め方②

FUJITSU

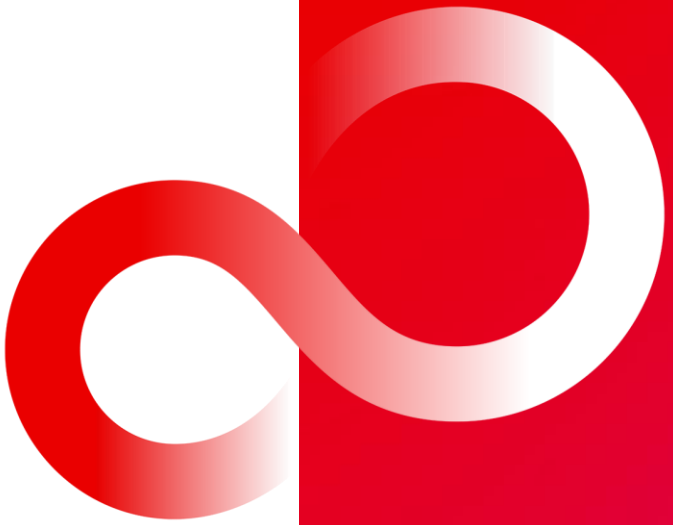
- 工程と役割分担について

No.	作業工程	作業内容	役割分担	
			お客様	弊社
11	設計工程 VB.NET→ASP.NET	移行概要設計	-	◎ 担当
12		次期環境構築	-	◎ 担当
13		非互換対応方針決定	△ 承認	◎ 担当
14		移行詳細設計	-	◎ 担当
15		変換ツール作成・改修	-	◎ 担当
16		パイロット変換	-	◎ 担当
17	変換工程	プログラム変換	-	◎ 担当
18	変換テスト工程	プログラム単体テストケース・テストデータ作成	◎ 担当	△ 支援
19		変換（新旧比較）テスト実施	-	◎ 担当

© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited

FUJITSU

Thank you



© 2025 Fujitsu Kagoshima Infornet Limited